

2010年6月22日

株式会社みずほ銀行

株式会社エフピコへの「みずほハートフルローン」第1号案件の融資実行について

株式会社みずほ銀行（頭取：西堀 利）は、株式会社エフピコ（代表取締役：小松 安弘）を「ハートフル企業（ ）」として、「みずほハートフルローン」の第1号案件の融資実行をいたしました。

「みずほハートフルローン」は、「ご高齢・障がいをお持ちの方の雇用を促進している企業」「ご高齢・障がいをお持ちの方の商品・サービスを提供している企業」などを「ハートフル企業」として金融面から積極的にサポートする商品です。

株式会社エフピコは、障がい者雇用率8.49%（2009年6月1日現在）と障がい者雇用積極的に取り組んでおり、厚生労働省の障害者雇用優良企業認定を受けております。

食事や着替えなどの基本的な生活のサポートをするサービス管理責任者を職場に配置し、異常や危険を感知する装置を作業現場に多数配置するなど、障がい者が安心・安全に働ける職場を提供しています。また、健常者と同等以上の力が発揮できる機器を導入し、障がい者を職場の戦力として活かしています。

エフピコグループでは、上記のような職場を、就労継続支援A型事業や特例子会社などを通じて全国に20事業所（2010年5月末現在）展開し、地域に貢献しています。

高齢者雇用においても、希望者全員を65歳まで継続雇用が可能な制度を導入するなど、積極的な取り組みを行っています。

また、小さな力でも開閉しやすい容器など、力の弱くなった高齢のお客さまにも使いやすい製品の開発も進めるなど、ユニバーサルデザインに基づいた製品提供も行っています。

みずほ銀行では、以上のような取り組みを評価し、「ハートフル企業」として融資を実行いたしました。

今後も、みずほ銀行では、「みずほハートフルローン」を通じて、「ご高齢・障がいをお持ちの方に優しい社会、ご高齢・障がいをお持ちの方が安心して暮らせる社会」の実現を目指します。

- （ ）当行は、以下のような企業を「ハートフル企業」として支援してまいります。
- ご高齢・障がいをお持ちの方が就労・生活しやすくするための設備・機械を導入（バリアフリー化）している（する）企業
 - ご高齢・障がいをお持ちの方を積極的に雇用している企業
 - ご高齢・障がいをお持ちの方生活向上に繋がる商品・サービスを提供・開発している企業

以上